

あいりん地域の現状について

- ・ 人口密度が非常に高い（面積 0.62 km²の中に約 25,800 人（H22 年））
- ・ 日雇労働者数が大きく減少する一方、生活保護受給者が多く住むまちへと変化しているが、なお依然として労働者の流入が続いている。
 - 日雇労働者を取り巻く状況
 - ① 西成労働福祉センターにおける現金求人数は減少の一途
H 20 年度 約 48.6 万人⇒H21 32.6 万人⇒H22 約 33.3 万人
（ピーク時約 187 万人（H 元年頃）の 6 分の 1 に減少）
 - ② 求人内容・求人方法の変化
単純労働（一般土工など）に対する需要が減少
相対方式から個別方式（携帯電話等の活用）へ変化
 - 生活保護受給者
約 9,900 人 受給率 383.7‰（約 2.6 人に 1 人が生活保護）
（参考：大阪市 55.2‰、西成区 219.5‰）
内訳：居宅保護 約 9,500 人、施設保護（地域内に 3 箇所）約 400 人
- ・ 簡易宿所が密集しているが、日雇い労働者数の大幅な減少、生活保護受給者の増大に伴い、福祉アパートに転用するところも増えている。
 - 簡易宿所数（H22 年）102 軒、簡易宿所転用アパート（H.22 年）97 軒
 - バックパッカー向けのビジネスホテルや外国人観光客の活用
- ・ 男性の多い町であり、高齢化が進展、地域コミュニティが乖離
 - 高齢人口（65 歳以上）40% ⇔ 年少人口（15 歳未満）1.5%
（大阪市 22.7% ⇔ 11.7%）
 - 萩之茶屋小学校児童数 H23.4 64 人
 - 男女比（H22 年）男性 83.2% 女性 16.8%
 - 町会加入率 約 6%（大阪市平均約 71%、西成区平均約 29.8%）
- ・ 結核罹患率が非常に高い
H22 年 人口 10 万対比 516.7 （大阪市 47.4）